

会議名 財務常任委員会

日時 令和2年2月27日(木) 午前11時38分～午前11時52分

場所 第2・第3委員会室

出席議員(14名) 委員長 鬼頭博和 副委員長 宮川 隆 委 員 片岡健一郎
委 員 谷平敬子 委 員 黒川 武 委 員 大野慎治
委 員 水野忠三 委 員 須藤智子 委 員 井上真砂美
委 員 伊藤隆信 委 員 関戸郁文 委 員 堀 巖
委 員 木村冬樹 委 員 梶谷規子

欠席議員 なし

説明員 総務部長 山田日出雄、市民部長 中村定秋、健康福祉部長 山北由美子、教育こ
ども未来部長 長谷川忍
秘書企画課長 伊藤新治、同統括主査 小出健二、行政課長 佐野剛、同統括主査
酒井寿、学校教育課長兼学校給食センター長 石川文子、同主幹 井手上豊彦

事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主事 高山智史

付議事件及び審議結果

議案番号	事件名	採決結果
議案第1号	令和元年度岩倉市一般会計補正予算(第7号)	全員賛成 原案可決

財務常任委員会（令和2年2月27日）

◎委員長（鬼頭博和君） それでは、ただいまから財務常任委員会を開催いたします。

当委員会に付託されました案件は議案1件であります。この案件を議題といたします。

審査に入る前に、当局から御挨拶をお願いいたします。

◎総務部長（山田日出雄君） すみません。出だしが少しいつもと感じが違うので申し訳ありません。

今回、先議という形で1件補正、2つの事業について補正予算の審議をお願いするわけであります。いずれも特に学校のことについては、子どもたちの環境をよくするというようなお話がございますので、ぜひとも慎重、またかつ積極的な御審議をいただきますようよろしくお願いいたします。

◎委員長（鬼頭博和君） ありがとうございます。

それでは審査に入ります。

議案第1号「令和元年度岩倉市一般会計補正予算（第7号）」を議題といたします。

当局の説明はいかがいたしましょう。

〔「省略」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（鬼頭博和君） 当局の説明を省略し、直ちに質疑に入ります。

初めに、款2総務費についての質疑を許します。

質疑はございませんか。

◎委員（大野慎治君） 一点お聞かせください。

年末に増えたのか、それとも満遍なく1月、2月、3月に向けて増えるのか、年末に当初より多く寄附があったのか、それとも満遍なく寄附が見込まれるのかという、その傾向をお聞かせください。

◎秘書企画課主幹兼市制50周年推進担当（小出健二君） やはり寄附の傾向としては、年末にかけて寄附が増えていくということでございます。今回の今年度の実績でいいますと、12月だけで5,000万円を超える寄附を頂きましたので、今回先議をお願いをするということになっておりますので、よろしくお願いいたします。

◎委員（堀 巖君） 本会議でお聞きした点に関連してお尋ねします。

ふるさとチョイスを当初やっていたわけですが、今、楽天のシステムであるとかいろんなサービスを利用しているというふうに思いますが、そこら辺の種類と費用はどのぐらいなのかというところをお聞きしたいと思

ます。

◎秘書企画課主幹兼市制50周年推進担当（小出健二君） ふるさと納税のサイトの私どもの加入、利用状況でございますけれども、ふるさとチョイスというサイト、楽天ふるさと納税、ふるなびさん、あとふるり、ルクサとYahoo!ふるさと納税ということで、現在6種類の運営サイトに登録をして寄附を受け付けております。基本的には8割から9割をふるさとチョイスで受付をしております、その次、楽天ふるさと納税が残りの大半を占めて、そのほかのサイトにつきましては、1割ぐらいを各社で集めているような状況でございます。

手数料といたしますか、その費用なんですけれども、基本的には月額ベースでかかるものはほとんどありませんので、寄附の実績に応じて寄附金額の何%という形で手数料をお支払いするのが基本でございます。これは業者によって異なりますけれども、5%から10%ぐらいの間の中で各社にお支払いをさせていただいておる状況です。

◎委員（堀 巖君） 分かりました。

ふるさとチョイスを開くと、愛知県のところのボタンがあって、それを押すとピックアップ自治体ということで、岩倉市が一番最初に目立つように載ってくるんですね。これは特別に料金を払っているのか、これまでの実績、初年度からやっているという恩恵によるものなのかどちらでしょうか。

◎秘書企画課主幹兼市制50周年推進担当（小出健二君） この間、ふるさとチョイスについても様々プランの変更などもございまして、今年度は比較的上位のプランのほうに登録をさせていただいているので、ピックアップがされやすいということでございます。常にピックアップしていただいているわけではなくて、状況、状況に応じてランダムにといたしますか、ピックアップされてくるような契約となっております。

◎委員（木村冬樹君） この際ですからお聞きしておきます。

今年度中に謝礼の関係で何か追加されたもの、なくなったもの、あるいは傾向としてどういうものが希望されて多いのかというようなところも、少しこの間の傾向を教えてくださいたいというふうに思います。

◎秘書企画課主幹兼市制50周年推進担当（小出健二君） 今年度に入ってから20種類以上のお礼の返礼品を追加しております。もともと事業者さんとして契約をしていた事業者さんが、新たな品を工夫されて御提供されているようなものもあれば、新たな事業者さんが登録をさせていただいて提供しているというようなこともあります。例えば食べ物も幾つか追加をさせていただいていますし、プリザーブドフラワーというような造花のようなも

のも追加をさせていただいたりして、現状、先ほど本会議の中でもありましたけれども、今97種類、100種類弱という発言があったと思いますけれども、97種類のお礼の品を提供させていただいております。

傾向といたしましては、これまでも御報告させていただいているところでもありますけれども、赤ちゃんのお尻拭きですとか、洋菓子のセットなど、名古屋コーチン、水耕栽培トマトあたりは継続して人気になっております。今年度は特に名古屋コーチンのひきずりセットですとか、一昨年末から名古屋コーチンと水耕栽培トマトについては定期便ということで、月に1回お届けするようなタイプの返礼品も追加しております、そうした定期便に対する御寄附も多く頂いている状況でございます。

◎委員長（鬼頭博和君） いいですか。他に質疑ございませんでしょうか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（鬼頭博和君） ないですね。

それでは、続いて款9教育費についての質疑を許します。

◎委員（梶谷規子君） 本会議で宮川議員の質問での御答弁で、多目的トイレというのも追加でつくられるということをお聞きしましたが、そのほか避難所としての小学校でということ、多目的トイレ以外に避難所だからこそというような新たな改修工事に際してのものがありませんでしたら教えていただきたいと思っております。

◎学校教育課主幹（井手上豊彦君） 新たな避難所としての施設ということなんですけれども、基本的には教室とか廊下の改修ということですので、避難所として今回何か新たにということはないんですけれども、繰り返しになりますが、多目的トイレの中に、今度オストメイトをつけさせていただきますので、そういう意味で言えば、避難施設にも対応できるんじゃないかなあというふうに考えております。

◎委員（大野慎治君） すみません。恐らく教室も含めた大規模改修なので、夏休み集中にすると、出校日に対する対応というのはどのように考えられているのかお聞かせください。

◎学校教育課主幹（井手上豊彦君） 今回の工事は7月20日から8月いっぱいまでを使うだけではないんですけど、集中してやりたいというふうに考えておまして、幸いなことに来年度から出校日のほうが8月の前半の出校日をなくすという方針もありますし、8月の後半、8月20日ぐらいの出校日も既に学校のほうと調整させていただいて、別の教室であったり、体育館で出校日は対応することができるということは頂いておりますので、40日フルに使って、できるだけ工事の進捗を図っていきたいというふうに思っております。

す。

◎委員長（鬼頭博和君） 他に質疑ございませんか。いいですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（鬼頭博和君） これをもって歳出についての質疑を終了いたします。

続いて、歳入の質疑に入ります。

質疑はございませんか。

◎委員（大野慎治君） 教育債が1億1,870万円計上されておりますが、後年度で教育債に対する国からの財政措置、交付措置というのはどの程度見込んでいるのか、あるのかないのかも含めてお聞かせください。

◎行政課統括主査（酒井 寿君） 今回、南小の大規模改修工事につきましては、国の当初予算による補助金を活用して実施するというところでございます。

起債の種類としましては、学校教育施設等整備事業債というもので、起債の充当率の上限というのが75%というふうに決められておりまして、あくまでも控除対象基準額から国庫補助金を差し引いた額に対して75%まで上限で起債できますよというものになります。

今回1億1,870万円につきましては75%、上限まで借入れを行っておりまして、お話しいただいた交付税措置ということでございますけれども、こちらにつきましては借入額に対して30%、交付税措置されると、基準財政需用額のほうに算入されるということになっております。

◎委員長（鬼頭博和君） 他に質疑ございませんか。

〔挙手する者なし〕

◎委員長（鬼頭博和君） これをもって歳入についての質疑を終わります。

続いて、第2表 繰越明許費、第3表 地方債補正についての質疑に入ります。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（鬼頭博和君） 質疑はないようですので、以上で質疑を終結いたします。

委員会討議については省略をさせていただきます。

次に、議案に対する討論に入ります。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎委員長（鬼頭博和君） 討論はないようですので、直ちに採決に入ります。

議案第1号「令和元年度岩倉市一般会計補正予算（第7号）」について、賛成の委員の挙手を求めます。

[賛成者挙手]

◎委員長（鬼頭博和君） 挙手全員であります。

採決の結果、議案第1号は全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で当委員会に付託されました議案は全て議了いたしました。

なお、本委員会の委員長報告の文案につきましては、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

◎委員長（鬼頭博和君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で、財務常任委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。